

No.012

千葉県 ペンネーム

小野田 淳人さん(21)からの投稿

世界が変わる科学知識をあなたに

第5章
ロマンを感じる
理科のはなし



電子レンジに電球を入れて
温めると が見れる

世界が変わる科学知識をあなたに

第5章
ロマンを感じる
理科のはなし

実際にやってみた

結果は決勝で
※爆発の危険があります。絶対にマネしないでください。

目が覚める科学

タイトル

—あの頃わからなかった中学理科のはなし—

企画者

小野田 淳人

東京理科大学 薬学部 生命創薬科学科 3年

平均卒業年数 5.5年。理科大といえば留年。留年といえば理科大。すなわち、理科大≒留年であることは明白である。東京大学が一流大学ならば、理科大は一留大学である。魔法使い養成学校としても有名で“西”のホグワーツならば、“東”の東京理科と呼ばれるほどである。(参考文献：アンサイクロペディア)

プロフィール

筆者は理科大内で女性率の最も高い薬学部に所属し、現在、首席である。しかし、リア充ではない(ザマァwww)。理科、科学に関して絶対的な自信を持って生きているので、この企画で科学の知識、考察力を十分に発揮できると考えられる。

小中学校の自由研究では最高で全国小学校理科研究協議会サイエンス賞千葉県地区準グランプリを受賞。大学では学生懸賞論文を4度だして、4度とも賞をもらい、その内1度は最優秀を受賞している。要するに暇人である。

また、大学で入学後急激に変わる勉強に戸惑う新入生のために、わかりやすく勉強を教える「教育相談室」に化学担当で雇われている。が、専攻は生物系。

理科が心底好きなので、自宅に顕微鏡や三角フラスコ等実験機材を揃えて、趣味で実験をしている**変態**である。

コイツー



概要

日常にはびこる摩訶不思議な現象 次世代の為に未来を築きあげるテクノロジー
長い年月人々が夢を見るSFの世界 人々の平和な生活を支える先端技術
こうした科学の内容を中学理科レベルでわかりやすく解説する本
読めばきっと、**世界の見え方が変わる!**

全6章より構成。

<1章 はじめに> <2章 あの頃わからなかった中学理科のはなし>
<3章 暮らしを支える理科のはなし> <4章 未来を築くスゴイ理科のはなし>
<5章 ロマンあふれる理科のはなし> <6章 おわりに>

各章の“はなし”は、アンケートによって決定。全62項目からベスト35が採用された。一部、例をあげると

構成案

「科学捜査最前線 最先端科学で犯人を追え」

「光エネルギーが汚れを落とす? 光触媒の謎」

「言葉の壁を取り壊す! 音声翻訳技術はどこまで進歩したか」

「高感度カメラ技術 人には見えないものを見るために」

「書き換えられる運命 未来はDNAを見てもわからない?」

「人はなぜガンになるのか ガンは遺伝するのかもしれないのか?」 などである。

なお、上記の電子レンジと電球のはなしは12位である。